



第689号

〔発行所〕
 (一社)鹿児島県労働者福祉協議会
 〒890-0064
 鹿児島市鴨池新町5-7-603
 ☎099-254-3832

〔発行人〕
 森田 周一
 〔印刷〕
 南日本新聞開発センター

〔編集〕
 県労福協、連合鹿児島
 九州労金、全労済、生協連
 ☆労福協だより
 毎月15日に更新!!

鹿児島 労福協 検索

九州ろうきんは労福協と連携して「奨学金問題」に取り組みます!!

「奨学金借換ローン」「つなぐ」を創設

近年、奨学金問題への社会的注目は急速に高まっています。2015年7月に中央労福協が実施したアンケートによると、全体で4割弱の方が返済に対して「苦しい」と回答しています。

そのような状況を踏まえ、2018年度九州ろうきんでは福祉金融機関としての社会的役割を發揮し、「奨学金返済を抱える勤労者を支援する」ことを目的として九州各県の労働者福祉協議会(労福協)と連携した取り組みを開始することとなりました。具体的には、返済額見直しによる可処分所得の向上に向

テイネット(弁護士や司法書士)を活用した相談窓口を設置いたします。

けた奨学金借換ローン「つなぐ」を創設し、あわせて返済困難者に対するセーフティ以降で紹介いたします。

奨学金借換

ローン「つなぐ」の商品概要にしましては、3ページ以降で紹介いたします。

ぐりんぼう奄美開店10周年記念「あまみFM」ラジオイベントのお知らせ



おかげさまで、ぐりんぼう奄美店は開店10周年を迎えました。



全労済共済ショップぐりんぼう奄美店の開店10周年を記念して、あまみFMで5月14日(月)から5月19日(土)に「全労済コーナー」を設けてラジオイベントを予定しています。コーナー内では、保障に関する知識や共済の紹介、防災取り組みなど、さまざまなお得な情報を全労済スタッフが愉快に楽しくお届けします!

奄美在住でなくても、あまみFMのホームページから、インターネット放送で聞くことができますので是非お聞きください。



共済ショップ
ぐりんぼう奄美店
 〒894-0027
 奄美市名瀬末広町9-24松元ビル1F
TEL0997-53-6031
 [営業時間] 平日/ 9:00~17:00
 (土日・祝日は休業)



◆あまみFM
 全労済コーナー放送期間◆
 5月14日(月)~5月19日(土)
 インターネット放送は
 あまみFMホームページから
<http://www.npo-d.org/>

今年冬の寒かったが、3月に入り急激に暖かくなった。記録的に早く開花宣言されたソメイヨシノが、4月を迎える頃には葉桜となっていた。桜とツツジとチューリップが同時に咲くのも初めて見たような気がする。▼コートをしまい夏服に衣替えした。春の短さを寂しく思う。4月は学校でも会社でも1年の始まりの月だ。門出には咲き誇る花々が相応しい。▼今春も新卒就職者の過半数が県外企業を選択している。都会と地場企業との処遇差も一因だろうが、自身の可能性を信じ試してみたい気持ちも理解できる。▼人口減少社会を迎え若年労働人口の流失は、人手不足に悩む企業だけでなく自治体も制度維持に支障を来す。官民挙げて鹿児島に住む魅力を発信していかなければならない。育児や親の介護でUターンを選べる環境整備が必要だ。鹿児島は住むところ、東京は遊びに行くところ。



フレッシュャーズキャンペーン2018「はじまる!!」

すべての若年層労働者に「へろうきん」を知ってもらい、利用してもらうために、今年度も「フレッシュャーズキャンペーン2018」が始まりました。



10月31日を取り扱い期間とし、対象者は20歳以上30歳未満の方、または30歳以上で2016年度から2018年度新規採用の方となります。対象のお取引（一般財形またはエース預金、給与振込、カードローン、ろうきんダイレクト、財形年金・財形住宅またはエース預金（年金型）またはDeCo（個人型確定拠出年金）のうち、2項目以上、新規でご契約いただいた方に抽選で「ツカエル電動歯ブラシ」をプレゼントします。まずは、ろうきんで通帳とキャッシュカードをご契約いただき、いつでも、どこでもツカエルを実感して下さい。詳しくは最寄りの「九州ろうきん」までお問い合わせください。

2018年度の新入職員



宇土 文崇 職員 (大島支店)



吉川 瑞姫 職員 (霧島支店)



古賀 梓 職員 (鹿屋支店)

九州労働金庫2018年度人事異動「よろしくお願ひします!!」

2018年4月1日付

氏名	新所属名	旧所属名	氏名	新所属名	旧所属名
【県本部関係】			久永 知子	鹿児島南支店	鹿児島支店
齊之平 和伸	鹿児島県本部副本部長	鹿児島県本部業務推進課課長	峯元 美穂子	鹿児島南支店	鹿児島県庁支店
坂之上 いずみ	鹿児島県本部業務推進課課長	鹿児島県本部業務推進課副課長	春成 耕一	霧島支店支店長	種子島支店支店長
藤久保 誠	鹿児島県本部業務推進課調査役	川内支店支店長	丸山 里香	霧島支店係長	鹿児島支店係長
片野田 尚剛	鹿児島県本部業務推進課	鹿児島県本部副本部長	松田 郷子	霧島支店係長	鹿児島支店係長
上脇 基寛	鹿児島支店副支店長	鹿児島支店次長	和泉 貴之	霧島支店係長	種子島支店係長
後迫 祐二	鹿児島支店専任役	出水支店支店長	吉川 瑞姫	霧島支店	新入職員
濱平 美和子	鹿児島支店係長	鹿児島南支店係長	重久 政弘	種子島支店支店長	霧島支店支店長
川畑 亜沙美	鹿児島支店係長	加世田支店	西 大郎	種子島支店係長	志布志支店係長
黒田 光一	鹿児島支店	鹿児島県本部業務推進課	中崎 裕介	種子島支店係長	種子島支店
内野 幸洋	鹿児島支店	融資部債権管理課調査役	上柁 厚廣	種子島支店	鹿児島支店
福元 成人	鹿児島支店	霧島支店専任役	坂 顕一郎	志布志支店次長	鹿児島県庁支店次長
松本 明美	鹿児島支店	川内支店	上西 健二	志布志支店専任役	霧島支店専任役
浅井 直人	大島支店支店長	加世田支店支店長	坂口 和俊	志布志支店係長	出向（人事部付）推進役
宇土 文崇	大島支店	新入職員	伊藤 さよ子	志布志支店	鹿屋支店
勝 正和	鹿屋支店次長	鹿屋支店係長	出口 美孝	大口支店支店長	志布志支店次長
安楽 康樹	鹿屋支店係長	大牟田支店係長	永田 由美	大口支店	霧島支店
海老原 聖也	鹿屋支店係長	川内支店	鮫島 剛	徳之島支店次長	霧島支店係長
古賀 梓	鹿屋支店	新入職員	寺内 勤志	徳之島支店	鹿児島南支店
赤星 逸郎	川内支店支店長	熊本支店次長	信末 哲	鹿児島県庁支店次長	行橋支店次長
濱田 一徳	川内支店専任役	鹿児島県本部業務推進課調査役	【統括本部】		
安田 毅	川内支店係長	鹿児島南支店係長	今村 伸一	業務改革推進室副室長	大島支店支店長
迫屋 ちひろ	川内支店	鹿児島支店	牧野 耕一	監査部営業店監査グループ調査役	志布志支店専任役
平野 忍	加世田支店支店長	大口支店支店長	堂元 郁美	融資部融資集中課調査役	鹿児島支店副支店長
窪 治子	加世田支店係長	鹿児島支店係長	與儀 真理子	人事部人事課調査役	鹿屋支店次長
児島 西希美	加世田支店	志布志支店	有馬 博文	営業推進部営業推進課(取引拡大推進チーム)	大島支店
松元 智美	加世田支店	鹿児島支店	中屋 寿	融資部債権管理課	監査部営業店監査グループ調査役
窪 光仁	出水支店支店長	出水支店次長	【県外店舗】		
西村 陽一	出水支店次長	徳之島支店次長	森田 健嗣	博多支店係長	加世田支店
飯田 千明	鹿児島南支店専任役	川内支店専任役	淵脇 誠	宮崎支店	鹿児島支店
山地 裕也	鹿児島南支店係長	種子島支店係長	市来 沙織	都城支店	鹿屋支店
石堂 美幸	鹿児島南支店係長	鹿児島南支店	中村 泰輔	飯塚支店	鹿児島支店

奨学金借換ローン「つなぐ」について

以下が奨学金借換ローン「つなぐ」の商品概要になります。

商品名	教育ローン（奨学金借換専用「つなぐ」）	
対象者	当金庫に加盟する会員の間接構成員および当金庫管轄内に居住または勤務している勤労者	
お使いみち	本人または同一生計の2親等以内の親族が奨学金借換のために必要な資金（※奨学金借換以外の資金用途は対象とはなりません）	
融資限度額	1,000万円以内	
融資期間	20年以内	
本人年収	安定継続した収入があり、前年度税込み年収が150万円以上の方	
勤続年数	同一勤務先に原則1年以上勤務されている方	
金利	団体会員の間接構成員の方	一般勤労者の方
	変動金利1.0%（保証料込）	変動金利1.8%（保証料込）
返済方法	元利均等毎月返済または元利均等毎月・ボーナス併用返済	
担保	不要	
保証機関	（一社）日本労働者信用基金協会	
取扱期間	2018年4月1日～2021年3月31日（3年間）	

奨学金利用者・返済者、またそのご家族で奨学金に関わる“不安”を抱えている方や商品の詳細につきましては、お近くの<九州ろうきん>窓口までお問い合わせください。



Raspen 15th 九州ろうきん

NPO助成」のご案内

募集期間 2018年 4/23(金)～6/8(金)

（ろうきん）では、ボランティア関係「NPOパートナーズ」の発行開始（ろうきん）の拠出金を財源とした「NPO助成」制度を設けています。本年も4月より助成金の募集を行いますので、ぜひご活用ください。（ろうきん）の理念である「人々が助け合って共生できる社会の実現」に貢献いただけるみなさまの積極的な応募を心よりお待ちしております。

第15回 九州ろうきん「NPO助成」応募要項

助成金額

助成総額	1,560万円		
内訳	地域系	広域系	国県系
（募集枠）	300万円	210万円	210万円
	210万円	210万円	210万円

① 団体あたりの助成額
各団体の助成枠内での必要とする金額
※申請額のうち一部は助成されません。

対象となる団体
・ボランティアグループ
・市民活動団体等 ※団体の種類や法人格の有無は問いません。

対象となる事業活動
・ボランティア活動
・特定非営利活動促進法で規定されている20分かつ、※20分については、申請時裏面「下の活動内容」をご記入ください。

応募条件
① 助成金の交付を受けた団体および団体の主な活動内容が、九州ろうきんのホームページおよび情報誌等で公開されることにより得られること
② 助成金の交付を受ける団体は各県で開催されるフォーラム（発表式）に参加できること
③ 助成金を活用した活動について、活動内の情報誌等での公表および九州ろうきんへの事後報告が可能なこと

選考基準
① 活動の目的および内容が明確であり、採実性・継続性があること
② 資金使途が明確であること
③ 先駆的・モデル的な活動であること
※他の団体から応募して助成を受けている事業は対象外となります。※募集は、ある程度多くのNPO助成事業を募集しています。

必要書類
① 申請書
② 設立趣意書・定款・規約・会則 など
③ 事業計画書
④ 収支予算書・前年度決算書
⑤ 見積書・パンフレット（印刷物）等の資料
⑥ 団体の発行する機関紙・パンフレット等（発行していない場合は、お問い合わせください）

応募方法
所在地の申請書にご記入の上、寄付金控とともに郵送でお送りください（持ち込み不可）。

スケジュール
応募団体募集 | 2018年7月上旬
助成決定通知 | 2018年7月下旬
助成金贈呈 | 2018年8月下旬

九州ろうきん

今年度の「NPO助成」は、4月23日（月）～6月8日（金）の期間で募集を行います。社会貢献活動の一環として行っている本取り組みは、今回で15回目となり、これまで多くの団体やグループから応募いただいております。助成総額1,560万円、うち県内では210万円を助成します。「NPO助成」の対象は、営利を目的とせず、九州ろうきんの営業エリアに主たる事務所を設けている。具体的なお申し込みなどお問い合わせは、鹿児島県本部「NPO助成」係 ☎ 099-225-4999 まで。詳しくは九州労働金庫ホームページからご確認ください。

る団体であれば、NPO法人をはじめ、ボランティアグループ、市民活動団体など、団体の規模や法人格の有無を問わず、多くの皆さまからの応募を受け付けております。

募集期間 2018年4月23日(月)～6月8日(金)

第15回「NPO助成」の募集が始まります!!

「エコ住宅専用 全労済の住まいる共済」で環境保全に貢献 環境活動団体4団体に総額1800万円を贈呈

全労済では、2008年から毎年毎年の決算および「エコ住宅専用 全労済の住まいる共済」の契約状況に応じて、環境活動団体への寄付を実施しています。

2016年度決算などにもとづく寄付として、2018年3月19日(月)・20日(火)に寄付金贈呈式を行い、選定した環境活動団体4団体に総額1800万円を贈呈しました。この寄付により、これまでの寄付金の累計は1億40万円(延べ20団体)となりました。

全労済は理念である「みんなですすげあい、豊かで安心できる社会づくり」の一環として、今後も積極的に社会貢献活動に取り組んでまいります。

■寄付先 ●公益社団法人 国土緑化推進機構 「緑の募金」使途限定募金 ●公益社団法人 日本環境協会
●公益財団法人 日本自然保護協会 ●公益社団法人 日本ナショナル・トラスト協会

「エコ住宅専用 全労済の住まいる共済」は、エコ住宅専用の住宅保障プランです。

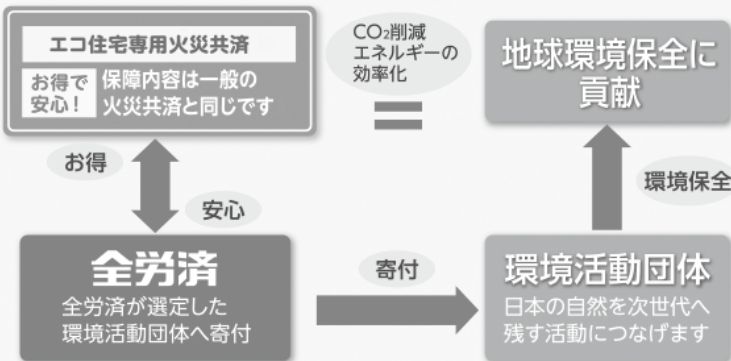
住宅・家財の火災などに備えることができ、環境活動団体への寄付を通じて地球環境保全に貢献することができる生活協同組合らしい商品です。

太陽光発電システムやオール電化など、エコ設備を設置している住宅が対象となり、火災共済の掛金が割引となります。詳しくは全労済へお問い合わせください。

 <p>木造構造 1口あたり(年払い) 2円引</p>	 <p>鉄骨・耐火構造 1口あたり(年払い) 1円引</p>
<p>火災共済(シンプルプラン)に200口(年払い)ご加入の場合</p>	
<p>1年間で 400円 割引</p>	<p>1年間で 200円 割引</p>

エコ住宅専用 住まいる共済のしくみ

ECO 掛金の一部は環境活動団体に寄付され、環境保全に役立てられます。CO₂削減やエネルギー効率化に役立つ、地球にもやさしいプランです。



※加入申し込みに際しては、全労済が選定する環境活動団体に寄付する旨についての同意が必要となります。

ZENROSAI NEWS
90c172111



2018年

3月1日(木)~4月30日(月)

ご加入で 抽選で 10,000名様に当たる!

新生活を彩る「至福のひととき」をプレゼント

<注意事項>
・自販員共済の加入は除きます。
・ご加入された方は抽選に自動エントリーします(一契約あたり、年間の掛金が1,200円以上の加入に限ります)。
・プレゼントはカタログギフトになります。厳正な抽選のうえ当選者を決定し、賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。
・お客さまの住所・転居先不明等の理由で賞品のお届けができない場合は、無効とさせていただきます。また賞品の仕様は、事前の予告なしに変更させていただく場合があります。
・ご当選された賞品の交換・換金およびご当選権利の譲渡はできません。
・ご当選者には、キャンペーン事務局もしくは配送業者から直接お電話にてご連絡を差し上げる場合があります。

ご来店・訪問相談で

もれなくプレゼント!



アルミホイル

手袋

ご来店・訪問相談によるご加入で

もれなくプレゼント!



防災セット

キッチンセット

<注意事項>
・一部店舗でないエリアがあります。・プレゼントは1世帯につきいずれか1つになります。また、ご希望の商品をお選びできない場合があります。・自販員共済の加入は除きます。
*写真はすべてイメージです。



沖縄推進本部より転入

竹迫 美紀

推進支援課
業務管理係



福岡推進本部より転入

小野 和仁

ぐりんぼう鹿児島
地域推進課 課長

**2018年4月
転入者のご紹介**

この4月より鹿児島推進本部に配属となりました竹迫美紀と申します。2014年4月に全労済に入会し、4年間沖縄推進本部に在籍しておりました。4年ぶりに地元鹿児島に帰ってくることで、安心して同時に、改めて身の引き締まる思いです。沖縄での経験を生かし、一日でも早く組合員の皆さまのお役に立てるよう精一杯頑張ります。ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

4月より福岡推進本部より転入し、鹿児島推進本部に配属となりました小野と申します。神奈川の生家を離れて以降、宮崎、福岡を経て九州での生活が18年目となりました。ご縁をいただいたこの土地を愛し、組合員の幸福追求のため、共済活動を推進していきたいと存じます。ご指導、ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

**新学期スタート！
お子様の保障について**

新学期がスタートしたこの時期、お子さまの保障について見直しませんか？
全労済のこくみん共済「キッズタイプ」では、お子さまの病気やけが、賠償を保障します。
賠償保障には自転車運転による相手への賠償保障も含まれています。
この機会にお子さまの保障を全労済のこくみん共済でご検討ください。

病気やけがの保障

元気なお子さまの毎日を応援する保障。

キッズワイドタイプ

月々の掛金 **1,600円**

2016年度の割り戻し金は★
250円/月 (掛金の約15.6%)

キッズタイプ

月々の掛金 **900円**

2016年度の割り戻し金は★
140円/月 (掛金の約15.5%)

■主な保障内容(キッズワイドタイプの場合)

病気やけがで入院したとき 日額 **10,000円**

骨折・腱の断裂、関節の脱臼(1契約期間に1回) **65,000円**

けがで通院したとき 日額 **3,000円**

法律上の損害賠償責任を負うとき(国内のみ) **最高100万円**
(免責5,000円)

加入できる方

満0歳～満14歳の健康な方
(最高満18歳の契約満了日まで保障)

※キッズワイドタイプ、キッズタイプいずれか1つのみご加入できます。

★毎年5月末の決算で剰余が生じた場合、契約者に割り戻し金としてお戻ししています。また、割り戻し金は、毎年決算の5月末時点で有効契約がある方にお戻しします。

こんなときに役立ちます！

〔キッズワイドタイプのお支払い例〕

自転車とぶつかってけが。(5日間通院)
日額3,000円×5日間= **15,000円保障**

ブランコから転倒。腕を骨折。(10日間通院)
骨折 65,000円 + 通院 日額3,000円×10日間
= **95,000円保障**

他人のお宅のものを壊してしまった。
最高100万円保障(免責5,000円)

お気軽にお近くの窓口へご相談ください

0120-070-477

共済ショップ
ぐりんぼう鹿児島

〒892-0835 鹿児島県鹿児島市城南町7-28
【営業時間】平日/ 9:00~18:00
土曜/ 10:00~16:00(日曜・祝日は休業)

共済ショップ
ぐりんぼう鹿屋

〒893-0015 鹿児島県鹿屋市新川町5768-2
【営業時間】平日/ 9:00~17:00(土日・祝日は休業)

共済ショップ
ぐりんぼう奄美

〒894-0027 奄美市名瀬末広町9-24 松元ビル1F
【営業時間】平日/ 9:00~17:00(土日・祝日は休業)

ニュージージーランドレポート

VOL.2

鹿児島県労働者福祉協議会第23次海外視察に参加して

自治労鹿児島県本部
副執行委員長 荒木 善大



県労働協第23次海外視察に参加させていただきます

今回はニュージージーランドという初めての南半球で、テレビなどの映像でしか見たことのない場所であり、遠く離れた国で、どのような社会保障制度が構築され、運営されているか興味を持って臨みました。

さまざまな方のお話を聞く中で、最も印象深かったのが、富める者もそうでない者もほぼ同じ老後を送ることができる制度があることでした。

具体的には、老人健康施設に入所する際に、入所料を支払うわけですが、訳あって支払えない方については国が負担をするということでした。これには、当該国民もいろんな意見があるようですが、国民性なのか、税制

のおかげなのか、現在でもその制度が運用されていました。日本でこのような制度が果たして認知されるか不明ですが、自身は少し戸惑いもあったところでした。

一方、社会保障の水準については、研修期間が短かったこともあり、十分理解することはできなかったものの、日本とそう大きな違いはなかったように感じました。今後さらに、研修を深めたいと思います。

そのほか、バス移動の中で、ガイドの方のお話として、ニュー



どこかで会った人に似ているような…

ジージーランドにおける女性の社会進出のお話を興味深く聞きました。ガイドの方は、ニュージージーランドの方と結婚され当地に長く住んでおられる女性でしたが、日本人の視点も踏まえて紹介されたことが、女性の社会進出の表裏でした。

例えば、女性の収入や社会的地位が高く、それゆえ、女性から離婚を求める事例も多く離婚率が高いとのことでした。女性首相を輩出するほどのお国柄ですが、それなりに抱える課題もあるのだなと感じました。

「国が異なると習慣・制度も大きく異なる」と実感

自治労 鹿児島県職員労働組合
書記次長 福山 祐二



日本の習慣や制度が他の国では全く異なっていること

があります。今回、ニュージージーランドの社会福祉について、日本との違いを実感させられました。

ニュージージーランドでは、日本のように子供に介護してもらえないという感覚（習慣）はなく、身の回りのことができなくなった時は、自分でお金を支払って、

民間の施設に入所するのが一般的です。また、自宅等の財産は、残された家族（子供）に相続するのではなく、施設に入所する際処分し、入居費用や介護費用に充当することが一般的です。

視察した会社は、利用者の状況により、キッチン等が整備されている自立型の施設、料理等自分で作らないゲストホーム、そして、ホスピタルホームの3つのタイプの施設を運営していました。利用者の介護の状況が変わり、ゲストホームからホスピタルホームに移る必要が出てきたとき、施設が充実している他社に移ってしまうことを防ぐため、定期的に立て替えるのが当たり前となっています。

そのため、自立型施設やゲストルームに入所する際は、分譲マンションを購入する際と同様、自宅の売却等で購入資金を準備します。また、ホスピタルホームに移るときは、運営する（販売元の）会社が購入額の25%引きで買い戻すことになっており、売却した資金を施設使用料等に充当する仕組みです。なお、財産がない場合や売却後の資金がなくなつた場合は、政府が利用料を負担しています。また、国の助成を受けている人が年金の支給を受けている場合は、その年金は政府が受け取ることとなります。

社会保障以外にも、住民登録は義務ではない（出生届と死亡届は義務）ので、住んでいる市民の人数が把握できない、居酒屋やスナックなどはなく家に帰る前に一杯飲みに行く習慣はない（パブはあるが夫婦で飲みに行く）、女性も仕事についており男性に一生ついていくという感覚は薄く離婚率も高い（親子関係に血のつながりはあまり意識しない）などなど、日本との違いを実感した研修となりました。



バスで4時間走っても途切れることのない広大な牧場にびっくりしました

医療福祉先進国ニュージーランド訪問について
鹿児島県電力総連
事務局次長 山下 秀樹



「世界最先端の福祉先進国ニュージーランド」。

私にとって初めての南半球への旅です。国連発表の「世界幸福度ランキング2017」によると、OECD加盟国の中でNZL8位、日本27位。何がそんなに違うのだろうか、と非常に興味を湧かせてきました。空路11時間、ようやくニュージーランドに着。少し肌寒いオークランドの街は、私たち視察団14人を爽やかに迎えてくれました。

夕食後、医療福祉施設「トレヴェリン」へ到着。早速、NZLの医療・福祉制度や、社会保障の仕組みなどについての説明と意見交換が始まりました。話すにつれ、日本との違いに驚くことばかりです。自分の面倒は自分が見るということが基本であり、福祉施設に入所するためには、認定員の診断が必要など。居住費用は自分の資産が続き限り支払い、足りなくなったら全額国が立て替えてくれること。ニュージーランドでは親

との同居や、2世帯住宅といった考え方がないこと。介護を行う人を休める（癒やす）ためのショートステイ。また、入所者に比べてスタッフの数が多く、重労働とならないためのルー化がされていることなど、スタッフに対して非常に温かい心遣いがされているな、と感じました。活動についても積極的な取り組みが多く見られました。入所者もスタッフも楽しんでうにしていたのがとても印象的でした。

その後も、日本人ガイドによるNZL講座があり、日本とニュージーランドの生活文化の違いについて学ぶことができました。

私たちが出会ったニュージーランドに暮らす人々は、ほとん



プレゼントの折紙手裏剣でジャパニーズニンジャ!

どの人がニコニコしており、確かに幸せそうでした。日本とニュージーランド、どちらが幸せなのかは決められませんが、今後も「連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくらう！」の

スローガンの下、笑顔あふれる幸せな社会を目指して取り組んでいきたいと思えます。最後に、このような機会を与えてくださった皆さまと、同行していただいた皆さまに心より感謝申し上げます。Kiviri!

海外視察ニュージーランドの思い出

南国交通労働組合
執行委員 永井 直樹



今回初めてニュージーランドという国に行かせてい

ただきました。中国に続き二回目の海外です。インチョンから11時間半のフライトは初めての体験で、かなり緊張していたのかニュージーランドに降り立った時は少々ぐったりでした。

空港に着いたら現地のガイドの方が迎えに来てくださっていただきました。マイクロボスに乗り込み、ハミルトンという町に向かいました。夕食後、高齢者福祉施設を視察、いろいろ日本と

相違点がありました。まず、日本では高齢者施設については国の補助金などで運営しますが、ニュージーランドでは民間の会社で建物を作ります。そして国は何をするかというと施設に居希望の高齢者の年金を没収し施設の代金を支払うシステムでした。なぜこういうシステムかというと、高所得者も低所得者も支給される年金は同額だからです。今の日本に適用できるかわかりませんが、国によってかなりの違いがあることを勉強できました。

二日目はロトルア観光でした。ロトルアまで約3時間、一日目の緊張も取れ、車窓から街並みをゆつくり見る時間がありました。ニュージーランドは右ハンドル、左側通行で日本と同じです。ふと気付いたことは、走っている車がほとんど日本車だということ。8割が日本から輸入されているそうです。これで道路標識が日本語ならば完璧な日本です(笑)。それと同時に広大な草原にも感動しました。今は羊よりも牛のほうが多く、どこまで行っても同じような景色の中に牛が放牧されています。アグロドームというところでは羊の毛刈りショー、また、ファームツアーでは放牧されている羊やラマに直接餌をやったり、楽しく過ごすことが

できました。途中で、初めて外国のスーパーに立ち寄り見学させていただきました。物価は少々高めです。乳製品、肉以外はほとんどが輸入に頼っているとのこと。輸送費の分だけ高いんですね。納得できました。今回参加させていただいて、さまざま体験ができました。また、ほかの国にも少子高齢化の問題が身近にあることを痛感しました。また機会があれば参加させていただき、勉強させていただきたいと思えます。ありがとうございました。追伸、帰りのインチョン極寒でした。



羊のおいの会場

前向きに生きるコツ

新しいビジネス用語から
学ぶ心理学

臨床心理士 山藤奈穂子

的な活動を選び、実行に移し、長く続けていくための工夫を見つけていくことが大切だ。

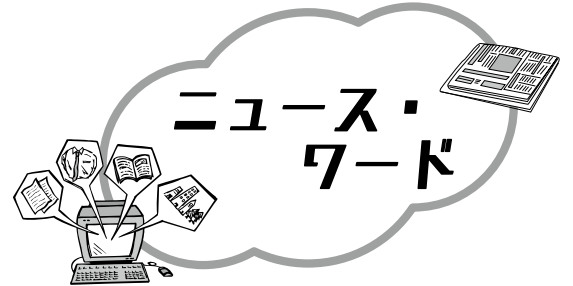
「軽い運動はうつ病や認知症を予防する」と知っていても、楽しんで継続できない頻度や時間帯、自分によく合った運動を見つけれなくては意味がありません。アプリやSNSを使う、友達や家族を誘う、データを競い合うといった工夫も必要です。どんなやり方であれば続けられそうなのかが検討し、ルーティンの中にいかに落とし込んでいくかが鍵になります。

職場のヘルスリテラシーが高ければ、例えば卓球台を設置して終わりではなく、豪華な賞品付きの定期的な大会を開催するなどして、職員（社員）の運動意欲を持続させるという企画を考えることによって、職員の健康度をより上げることができるようでしょう。

ここで大事なことは、情報を受動的に受け取るだけではないといけないということです。多くの情報の中から自分に合った具体

⑧ 健康情報を生かすヘルスリテラシー

詳しく知りたい方には聖路加国際大学の中山和弘先生のウェブサイト「ヘルスリテラシー 健康を決める力」をお勧めします。



ニュース・ワード

1人メーカー

電機メーカーでの勤務経験がある若者が企画立案から商品製造（の発注）、出荷までこなすことをいいます。カシオ出身の中澤優子さんや、文房具が好きなオリジナル製品を開発した阿部ダイキさんが有名です。

企業内で開発チームが企画を立案し、重役を含めた会議を経た上で製品化するという経緯をふまずに「自分が作りたいと思うモノをつくる」という自由な発想が魅力的です。「折りたたみバイク」（中澤さん）や「鍵まで収納できる財布」（阿部さん）

は人気商品です。4月から放送予定の朝の連続テレビ小説「半分、青い」は主人公が1人メーカーをめざす物語です。



円かかっていました。ありがとうございました。ありがとうございます。

（南さつま市・女性）

普段は、スポーツ観戦には興味はないのですが、今回のオンラインピックでは、感動をたくさんもらいました。

我が子のような年齢の選手の人間性に深い尊敬の念を抱きました。

（鹿児島市・女性）

「働き方」について、日本はもっと真剣に考えるべきと思う。いつまでたっても先進国にならないと感じている。3月末で退職するが、

（大分県宇佐市・男性）

ワーク・エンゲージメント、お互いのよいところを褒め合うミーティング面白そうですね、一度やってみてください。

若い人達が希望を持てる将来にしなければと考えている。

（鹿児島市・男性）

卒業・巣立ちの時期ですね。ろうきんのつかえるカード、手数料0円はとってもありがたいです。

（鹿児島市・女性）

読者の声

225

各地域で行われているイベントやスポーツの集合写真を見て、人のふれあいは大事なあと改めて感じました。

（伊佐市・男性）

県外にいる子どもにも、ろうきんのカード利用手数料0円が助かります。前は216円、108

まずは参加してみよう!!
「学習会・ランチ交流会」開催
北薩地域労協

連合北薩女性委員会主催、北薩地域労協共催「学習会・ランチ交流会」を1月28日(日)、薩摩川内市川薩教育会館で開催しました。

5 組織より20人が参加し、前段の学習会は、連合北薩地協議長の外山律子氏を講師に、「女性組合員に期待する事：私の体験から」と題した講演を頂きました。

単組の役員として感じていることや連合だから他の産別の取り組みなどが聞けること、男脳と女脳の違いなど、経験談を交えて自身の考え方や取り組み姿勢について、話を頂きました。

講演終了後は、3グループに分かれて、講演を聞いた感想や共感できる内容などについて話し合い、さらには、職場の女性を取り巻く問題を出し合い、討議しました。



グループ討議発表

まだまだ女性が働きにくい環境が続いており、解決に向けた取り組みの重要性について、参加者全員で共有する事ができました。ランチ交流会は、バイキング形式でデザートを含めて、豊富なメニューを美味しく頂きました。

料理教室開催
南薩地域労協

南薩地域労協は、2月17日に大岩本ひとみ先生を講師に料理教室を開催しました。

お正月に残ったお餅を使い、もちピザとから芋ねったぼ、災害時電気を使えない時にガスで炊く鶏ときのこの炊き込みごはんを作りました。

下は3歳から参加していただきましたが、みんな和気あいあいとねったぼを丸めて楽しい料理教室となりました。



れんこんのしょうが焼 丸めてどうなるの？

おひょうり
小学二年 柿元 乙巴
おかあさんは、まい日おしごとで、いっしょにあそぶじかんがありません。
お休みの日は、いっしょにあそべるかドキドキしています。

このまえの休みの日おかあさんと、おにいちゃんとおとはで、おひょうりきょうしつにいきました。
メニューは、正月にのこったもちをつかったピザとねったぼなどをつくりました。
おもったよりもかんたんでおいしかったので、お休みのときにつくってかぞくでたべたいとおもいます。
またおひょうりきょうしつがあつたらいつてみたいです。
どんなおひょうりかたのしみです。

第12回「男の料理教室」
の開催
鹿児島地域労協

鹿児島地域労協は、第12回料理教室を3月3日(土)、鹿児島県民交流センターの「調理実習室」で開催しました。講師を鹿児島市南部保健センターの栄養士下玉利涼子さんをお願いし、24人を4つのグループに分けて、開催日のひな祭りにちなんだ「手まり寿司」「押し寿司」「お吸い物

「和風サラダ」「桜餅」の献立を、約2時間かけて作りました。ファミリーでの参加も多く、普段家では見せたことのない料理作りに励んでいました。最後は、出来あがった料理を美味しくいただき、きれいに後片付けして終了しました。



器も大事です

陶芸教室を開催しました
大隅地域労協

連合大隅地協女性委員会主催、大隅地域労協主催で3月4日(日)、たかくま山麓陶芸の里あすかで陶芸教室を開催しました。参加者は16人。

講師の桑原武満さんに、コップやお茶碗の作り方、型押しを使って簡単に作れるお皿の作り方など丁寧に指導して頂きました。初めて陶芸をされる方が多く、最初は慣れない手つきでしたが、日

頃触れる機会の少ない土に向き合いストレスも発散できて楽しい、またやりたいという声が多く挙がりました。一緒に参加した小さな子どもさんも一生懸命作っており、子どもから大人までみんなで楽しめる陶芸だと感じました。

陶芸教室終了後は、敷地内に併設されているカフェレストランでランチ交流会を開催しました。どのようなものを作ったか、ここが難しかったなど、陶芸トークで盛り上がり、楽しい交流会となりました。



先生の説明を真剣に聞いてます！



どんな作品が出来るか楽しみです



▲解き方▼ イラストをヒントにして、二重ワクの5文字をうまく並べてできる言葉は?

- (3)
- (5)
- (6)
- (8)
- (9)
- (10)
- (11)
- (12)
- (13)
- (14)
- (15)
- (16)
- (17)
- (18)
- (19)
- (20)
- (21)

1 ヨコのカギ
餅 J1.....レイソル、.....
「.....から墓場まで」は英国のかつての福祉政策 初めに会います
.....説、.....俗、.....達
仏の体からさすという光
.....感、.....一髪
山の裾野のことです
どうとでも受け取れる表現
イカの足です
警察が捜査に利用します
一日に千里走るとか
カーリングで4番目に投げる選手のこと
タテのカギ
冬に活躍しましたね。

21 20 18 17 14 12 11 9 8 7 4 1
19 16 15 14 13 12 10 6 5 4 3 2
室内を乾燥から守ります
5月人形の一つ。敬称を付けてこう呼びます
非常にくだびれたようす。.....のように疲れ
.....心地、.....路、.....
枕 喉仏は「アダムのこと」
競争などで一人ずつ順に抜き去ること。.....
見え透いた作りごと。.....
.....
物を含みます
第45代米大統領
捕らぬ.....の皮算用
記号∞
元祖です
福岡の名物料理のひとつ。.....鍋

3月号のクイズの答え
多数の応募をいただきありがとうございます。応募総数61通で、61通が正解でした。厳正な抽選の結果、下記の20人が当選されました。

〔送り先〕〒890-0064 鹿児島市 鴨池新町五-七-一六〇三 鹿児島県労働協「クイズ」係

品を進呈します。

〔解答〕は必ずハガキで解答、郵便番号、住所、氏名、職場名を明記のこと。1人1通に限ります。なお、労協各団体に対するご意見などお書きください。締め切りは2018年5月7日必着。今回も20人の方に賞品を進呈します。



答え 「サクラゼンセン (桜前線)」

- クイズ当選者 (敬称略)
- 池上 涼平
 - 鍋倉しんご
 - 小原 大策
 - 向井 寛
 - 松山 和聡
 - 森園 尚
 - 森 卓之
 - 橋野 裕明
 - 田代 彩
 - 山崎 悦子
 - 恩田 英信
 - 昭雄
 - 今村 博文
 - 瀬戸口亮治
 - 野崎 浩一
 - 花倉久美子
 - 鶴田 道正
 - 内 純子
 - 大原 恵子
 - 川原 和美

ひとりで悩んでいませんか? 安心ネットが、あなたを応援します まずはお気軽にお電話を!

■労働相談：月曜日～金曜日（祝日除く）
■介護相談：火曜日
■住宅なんでも相談：木曜日
■多重債務相談：火曜日・金曜日
相談時間：午前10時～午後4時
その他：休日、時間外のご相談は、別途対応します。
相談は無料。ただし、専門家に依頼する場合、別途費用がかかります。

安心ネットかごしま ☎0120-307-830

鹿児島市鴨池新町5番7号 県労働者福祉会館6F
連合鹿児島地域協議会内

安心ネット始良伊佐 ☎0120-783-022

霧島市隼人町見次1089-1 ユーミー隼人ビル101
連合始良伊佐地域協議会内

ろうきんカードは
いつでも!どこでも!
どなたでもつかえる!

しかも! ご利用手数料は¥0です。
時間を気にせずATMのご利用が可能!さらに預入も!さまざまな場所ですます便利!

いつでも ATM利用手数料 ¥0! LAWSON

時間内 ATM利用手数料 ¥0! セブン銀行

九州ろうきん

ZENROSAI NEWS

住まいの備えは全労済の
住まいる共済で安心。

全労済の
住まいる共済

保障のことなら
全労済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

*九州ろうきんホームページアドレス
<http://kyusyu.rokin.or.jp>

*全労済ホームページアドレス
<https://www.zenrosai.coop>

*労協協ホームページアドレス
<http://blog.rofuku.net/kagoshima/>